

平成31年度 年間指導計画

教科	理科	対象クラス	○ 必修	単位数	2 単位
科目	物理基礎	3年全クラス	必修選択		
使用教科書 使用教材	第一学習社 改訂新物理基礎 第一学習社 改訂ネオパルノート (演習問題集)				
評価の 観点・方法	定期考査の得点・小テスト、授業態度などを総合的に判定する。				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	物理量の測定と扱い方	速さと時間、移動距離の関係を有効数字を加味して計算できる。	指数、有効数字、物理量の計算	3
	5	物体の運動	身近な物理現象について関連付けさせる。	平均の速度と瞬間の速度 速度の合成、相対速度	6
	6	物体の運動 力と運動と法則	物体な基本的な表し方について、直線運動を中心に理解させる。	速度の合成、相対速度	7
	7	力と運動と法則	物体が直線上の運動する場合の加速度を理解させる。	加速度	2
	8				
2 学期	9	力と運動と法則	物体に様々な力が働くことを理解させる。	運動の法則 作用・反作用 摩擦力	6
	10	力と運動の法則	運動の三法則を理解させる。	運動方程式の利用	10
	11	エネルギー	仕事と関連付けて理解させる	力がする仕事、仕事率	6
	12	エネルギー	力学的エネルギー保存の法則を仕事と関連付けて理解させる。	運動エネルギー 位置エネルギー 力学的エネルギー保存の法則	2
3 学期	1	波の性質、音波	波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解させる。	波の表し方定常波、波の反射、音の速さと3要素、音の性質、固有振動	6
	2	電荷と電流 電流と磁場 物体の運動	物質によって抵抗率が異なることを理解させる。	電荷、電流と電気抵抗、磁場、交流の発生と利用、電磁波・エネルギーの利用	2
	3				